

代表質問

代表質問とは、市政全般について各会派の代表者が行う質問をいいます。

本市議会では、年に1回、9月定例会2日目に開催されています。質問時間は会派の所属議員数に応じて決まっており、市長または教育長が答弁します。

今回は5会派から12件の質問があり、紙面には質問とその答弁の要旨を掲載しました。

政和会

佐野郁夫議員

これからの市政運営と来年度予算編成について

議員 ①来年度予算は暫定予算を提出するのか。その場合、政策的予算等の編成時期は。

②日本共産党との政策協定は続けるのか。

③副市長2人制は続けるのか。

④保育園の民営化や、ごみの戸別収集有料化はいつ行うのか。

⑤世論調査や市政アドバイザー会議の結果を市政にどう反映させるのか。

市長 ①暫定予算を考えており、政策的予算等の編成は例年と同時期に行う。

②市長任期は4年であり、それ以降は白紙である。

③行政課題に機敏に対応するため今後もこの体制でいきたい。

④公立保育園は、民営化を含めた運営のあり方について、方針を平成22年度に決定する。家庭ごみ有料化は目的や料金体系

の課題等を整理する必要がある。収集のあり方も市民の要望や理解が重要であるため、総合的に検討する必要がある。

⑤昨年11月に実施した世論調査で要望が高かった避難所整備等は、補正予算で対応する。また、アドバイザー会議については行財政再構築プランの推進に当たり、意見を得ながら進めていきたい。

小平市の教育の目指すべき方向について

議員 ①21☆こだいらの教育改革アクションプランの今後の展開は。

②教育振興基本計画では、学習指導要領の改訂と着実な実施、全国学力・学習状況調査の継続実施とその結果を活用した学校改善への支援等を挙げているが、市の取り組みは。

③地上デジタル放送への対応

やスポーツ施設整備等、ハード

面での学校づくりの課題は。

教育長 ①開かれた特色ある学校づくりを目指して教育改革に取り組みできたが、平成18年度から各学校が課題を設定し、その中の3課題をスクール・アクション・プログラムとして位置づけ、実践を重ねている。今後

市議会公明党

立花隆一議員

文教都市小平市の教育政策はどのように変わるのか

議員 ①小平市教育委員会の教育理念・哲学は。

②市の教育課題は。

③給食材料の高騰により給食費の値上げを検討する自治体もあるが、市の現状は。

④地上デジタル放送の完全実施に伴う対策は。

教育長 ①地域で育てようすこやかな子どもを基本理念に、家庭、学校、地域社会が子どもと

かわり、見守り、支え、応援することを通して教育の向上に取り組んでいる。

②学校教育では学力の向上と地域との連携を、家庭・地域で

面での学校づくりの課題は。

教育長 ①開かれた特色ある学校づくりを目指して教育改革に取り組みできたが、平成18年度

から各学校が課題を設定し、その中の3課題をスクール・アクション・プログラムとして位置

づけ、実践を重ねている。今後

も課題解決を図りつつ、これまでの実践を生かして検証を進めていく。

②基本計画や新東京都教育ビジョンを参考に、こだいらの教育改革の取り組みを踏まえ、

(仮称)総合教育基本計画の検討とあわせて考えていきたい。

③地上デジタル放送への対応等の課題は認識している。基本的には児童・生徒の安全確保と

施設・設備の定期的な改修、改善、保全を優先した整備が重要

であると考えている。

負担を5回にふやしたが、現状は。また、妊婦のニーズは。

③飛び込み出産など、リスクの高い出産を未然に防ぐための取り組みは。

緑・ネット

苗村洋子議員

人口減少社会とまちづくり

議員 ①開発事業を初めとする住宅供給についての考えは。

②どのような方針で公共施設のあり方を検討していくのか。

③道路計画を見直すべきでは

市長 ①地区計画制度等を活用することにより、良好な生活環境の保全、形成を目指している。

②限られた財源の中で公共施設の需要や社会環境の変化に的確に対応するため、既存の公共施設の多目的利用等を図る。可能なものについては、複合化や多機能化も視野に入れ検討する。

③計画的配置は必要だが、市単独での見直しは考えていない。

④公約を市の施策と位置づけた事業でまだ実現できていない事業の実現に努めることである。

議員 ①市長が就任以来、実施してきた商店の活性化策は。

②中小事業者の経営支援対策を実施してきたか。

③契約業務で市内事業者を積極的に利用し、支援してきたか。

市長 ①こだいらネットによる情報提供や商店コンクール、小平ブルーベリー協議会の設立等の支援である。

②事業資金の融資あつせん制度を行っており、今後も制度の普及に努めたい。

③公正性、公平性、競争性を確保しつつも、できる限り優先指名するなど育成に努めてきた。

議員 条例は法律の範囲内でつくられるが、法律は全国一律であるため、これを最低基準とし、自治体が地域に合った仕組みを上乗せ・横出しの条例でつくり出せばいい。市民合意のもとにルールをつくり、自治する範囲を広げていくという意味での条例づくりを期待するが見解は。

市長 地域の課題に合った仕組みのルール化については、市民参加を進める中で状況を見きたい。

議員 だれもがその人らしく生きられるような社会が求められている。社会が多様性を許容できるように、市民と行政が一緒に考えるという姿勢が必要と思うが見解は。

市長 ささまざまな機会をとらえて今以上に多様性を認め合う社会を実現するための取り組みを検討するとともに、情報公開と市民参加の一層の推進を図る中で市民と議論を重ねていきたい。

議員 ①住民福祉の向上という点から市政運営をどう考えるか。

②児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉の課題は。

日本共産党小平市議団

木村まゆみ議員

小平市の自治をみんなで作ろう

議員 ①住民福祉の向上という点から市政運営をどう考えるか。

②児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉の課題は。

③緑豊かで福祉の充実した町として一層発展させては。

市長 ①個人が尊厳を持ち、家庭や地域の中で自立した生活を送れるような社会づくりを支援していくことが必要と考える。

②児童福祉ではより多くの市民に納得が得られる仕組みづくりや事業展開が、障害者福祉では地域での支援体制の整備が、高齢者福祉では介護予防や地域での適切な支援の仕組みづくり等が必要と考える。

③緑については必要な事業を推進していきたい。福祉については限られた財源の中で、安定

的、持続的に市民を支える仕組みづくり等が重要と考える。

議員 ①小平市地域エネルギービジョンの基本姿勢は。

②食料自給率を上げるための取り組みは。

③必要などころには職員配置を充実させるとい姿勢を貫いてほしいがどうか。

市長 ①市民等すべての人が関心を持ち、策定にかかわることが最も大事と考える。

②農地の保全是市民に最も身近な食料供給源の確保につながるため、農業が一つの産業として自活できる仕組みづくりが必要と考える。

③適切な配置を行い、限られた人的資源の有効活用を図っている。

議員 ①小平市地域エネルギービジョンの基本姿勢は。

②食料自給率を上げるための取り組みは。

③必要などころには職員配置を充実させるとい姿勢を貫いてほしいがどうか。

市長 ①市民等すべての人が関心を持ち、策定にかかわることが最も大事と考える。

②農地の保全是市民に最も身近な食料供給源の確保につながるため、農業が一つの産業として自活できる仕組みづくりが必要と考える。

③適切な配置を行い、限られた人的資源の有効活用を図っている。

フォーラム小平

藤原哲重議員

今の小平市政運営の方法は活力があるか

議員 ①活力ある市政運営のための職員育成に対する考えは。

②予算化された事業に対して素早い対応を心がけているか。

③道路管理等、緊急性が高い事業は素早く対応できているか。

④窓口対応は、元気で明るく親切でわかりやすいか。

市長 ①能力を伸ばしてやる気を喚起するために、人材育成基本方針を策定し周知している。

②確実にかつ遅滞なく実施することが重要と認識しており、そのように努めている。

③建設事業所での対応や業務契約方法の工夫で、迅速な対応

ができるよう体制を整えている。

④市民の目線に立った対応を心がけている。

議員 ①新規に実施した事業は、縮小、廃止した事業は。

②マニフェストの進捗状況は。

③任期の締めくくりとして実施する事業と今後の課題は。

市長 ①タウンミーティングの実施、自治基本条例の検討、コミュニティタクシーの実証実験運行等である。

②交際費や各種補助金の見直し等である。

③おおむね順調に実施できている。

議員 ①市長が就任以来、実施してきた商店の活性化策は。

②中小事業者の経営支援対策を実施してきたか。

③契約業務で市内事業者を積極的に利用し、支援してきたか。

多様性が認められる社会

議員 だれもがその人らしく生きられるような社会が求められている。社会が多様性を許容できるように、市民と行政が一緒に考えるという姿勢が必要と思うが見解は。

市長 ささまざまな機会をとらえて今以上に多様性を認め合う社会を実現するための取り組みを検討するとともに、情報公開と市民参加の一層の推進を図る中で市民と議論を重ねていきたい。

議員 ①住民福祉の向上という点から市政運営をどう考えるか。

②児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉の課題は。

③緑豊かで福祉の充実した町として一層発展させては。

市長 ①個人が尊厳を持ち、家庭や地域の中で自立した生活を送れるような社会づくりを支援していくことが必要と考える。

②児童福祉ではより多くの市民に納得が得られる仕組みづくりや事業展開が、障害者福祉では地域での支援体制の整備が、高齢者福祉では介護予防や地域での適切な支援の仕組みづくり等が必要と考える。

③緑については必要な事業を推進していきたい。福祉については限られた財源の中で、安定

的、持続的に市民を支える仕組みづくり等が重要と考える。

議員 ①小平市地域エネルギービジョンの基本姿勢は。

②食料自給率を上げるための取り組みは。

③必要などころには職員配置を充実させるとい姿勢を貫いてほしいがどうか。

市長 ①市民等すべての人が関心を持ち、策定にかかわることが最も大事と考える。

②農地の保全是市民に最も身近な食料供給源の確保につながるため、農業が一つの産業として自活できる仕組みづくりが必要と考える。

③適切な配置を行い、限られた人的資源の有効活用を図っている。